

## **IV 自由意見のまとめ**

## ○自由意見（抜粋・要約）

男女共同参画社会実現のための意見、要望について寄せられた自由記述（96人）の主な意見を抜粋し要約する。

年代	20歳未満		20歳代		30歳代			40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		合計		
	女性	男性	女性	男性	女性	男性	その他	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	その他
(1)仕事について					5	1			1	2	1	1	1			8	4	0
(2)日常生活や子育てについて					2			2	1	2		1				7	1	0
(3)男女の地位に関する意識について				1	1	2		2	2	1		2				6	5	0
(4)健康や地域活動、老後の暮らしについて								1		1		2		1		5	0	0
(5)人権の尊重について					3							1	2	1	1	5	3	0
(6)男女共同参画社会の形成に関する意識について	1		4	2	1			1		3	2		4	3	1	13	9	0
(7)その他				1	1	1	1	2	2	3	2	4	3	6	4	16	13	1
合計	1	0	4	4	13	4	1	8	6	12	5	11	10	11	6	60	35	1

単位：人

ない、わからない	12
年齢性別 未記入	1

### (1) 仕事について

- ◆男性の育児休暇取得をもっとすすめてほしい。まず、市役所に勤めている人（男性）の育休取得をもっとすすめると良いと思う。その際、嫌味や嫌がらせをしないよう公的機関から取り組みれば良いのではないか。（女性 30歳代）
- ◆男女共同社会実現のためには、女性の社会進出が重要であり、子育て支援のための保育所の整備が緊急の課題であると考えます。日本では未だに結婚後に退職する職場もあり、子育て中に就職率が下がることが問題であると考えます。（女性 30歳代）
- ◆女性優位な会社でいると、ストレスから精神的病気へとなっていました。男女が協力しあって、補いあって働きたいです。（男性 30歳代）
- ◆機会の平等は求めるべきだが、（男女に限らず）個々人の能力に差があるのだから、報酬や立場に差ができるのは当然である。（男性 40歳代）
- ◆私の仕事は訪問介護ですが、職場では男女共に同等な感じで仕事しています。大阪市からきらめき企業賞もいただきました。育休等も取らせていただき、とても働きやすい会社です。女性の皆さんが子どもを持って（妊娠）退職しなくてもいいように育児休業はどの会社でも取れるように早くなってほしいです。（女性 30歳代）

◆最近女性活用の言葉が飛び交い、会社でも方針として打ち出しているが、意味を取り違えているのではと思うことがある。会社では総合職(ほぼ男)、業務職という分け方があるにも関わらず、同様に女性活用と声高となるが、その具体性を示すべき！男性も育児休暇を1年間とる心構えがあるのか？それが当たり前になり本当の男女共同参画になると思う。(女性 50歳代)

## (2) 日常生活や子育てについて

◆ストーカー、DV、虐待も心の病気が多く、小さい頃に怒られ過ぎた教育が根本にあると思います。親が感情的になったり、優しく教えればいいものを怒って教え、怒ればいいと思っている。小さい頃から褒める教育や道徳的な事をきちんと身につけさせよう。それには子を持つ親の教育も大事。相手の立場になって考えることのできる教育を!!(女性 50歳代)

◆全ては未来ある子ども達が、安心して育つ世の中になり、もっと祖父母の力も借り、お互い良い方向へ生活できる世の中だと良いと思います。(女性 40歳代)

◆義務教育の中で性別に関わらず対応し、個性が伸ばせればと思います。テレビなどの情報で固定して情報が流れないようになればと思います。(女性 30歳代)

◆賃金をもらうためではなく、主婦(家事)のありがたさを知らせる意味で、全て(洗濯干す、入れる、畳む、アイロン、掃除機、拭き掃除、風呂洗い、トイレ洗い、買い物、食事作り etc)に賃金がいくら発生するかを大よそで出して、世の男性(夫)に意識づけさせたい。(女性 50歳代)

◆男女平等にこだわりすぎないでいいような気もする。男には男の仕事(外に出て働く)があり、女には女の仕事(家庭を守る)がある気がする。ただ、それが決められたこととは言わずに、男の人が家事をしたり、女の人が外に出て働く(男の人が家事)の場合も、何の偏見も無く別に普通だと思う。男の人は男の人の良さがあり、女の方は女の方の良さがあるようにも思う。(女性 30歳代)

## (3) 男女の地位に関する意識について

◆本当にするつもりがあるなら、お役所の中から変えるべき。学校教育もきれい事ばかり。意識改革を教員にも徹底させねば。あと、夫改革。昭和の男は手遅れ。(女性 30歳代)

◆世の中には男にしかできない仕事、女にしかできない仕事があると思う。それを正しく理解し男女が均等に生きて行ければ良いと思う。(男性 40歳代)

◆男女平等を唱えなくてよい時代になってほしい。許せないのは、男女平等を前に出して、それだけで実力がないのに評価される女性、もしくは女性の引上げ!!実力にそった人が力を付けて進むべき。(女性 60歳代)

◆どんな勉強会やボランティアにしても参加するのは女というイメージがあります。自分の夫が自営業で土日祝日は仕事で参加できないことが多いので、余計にそう思うのですが…。(女性 40歳代)

◆男女共同参画社会実現には、まず男女平等という意識が無意識に変わる。実は男は仕事、女は家庭という考え方もあり(適正な能力が伴っている場合)。賃金・年収のUP:生活の安定が基盤となり男女が共同参画可能となる。女性特有の部分についてはもっとクローズアップし

フォーカスしても良い。逆に女性優遇に傾いてしまうことは問題である。男性か女性分野（従来という意味で）に逆進出することもなく、いわゆる男性が担っていた分野を共同参画という言葉だけで侵食しては意味がない。あらゆる分野においてドアは開いているという状況をつくらなければならない。（男性 30 歳代）

◆過度な男女平等を目指すことは、男尊女卑になるのでやめてほしい。（男性 20 歳代）

#### （４）健康や地域活動、老後の暮らしについて

◆自治会・町内会に入っていないので、地域の活動等殆どわかりません。現在は職場での交流のみ。東大阪市での取り組んでおられる事に対し興味があるものもありますが、それに参画するにはどうしたらいいのでしょうか（趣味・ボランティア等）。（女性 60 歳代）

◆1人暮らしで子育てもしていないと肩身が狭い。子育て中の人を対象にしたり、高齢者が読むべき記事はあるように思うが、「東大阪だより」もあてはまらぬものばかりで見にくい。一人参加OK…とか、健康のためのニュースはもう少しわかりやすく頼みたい。（女性 40 歳代）

◆子どもが成長して家を出るとなれば、老後のことが心配となる。65歳の年金も無く、相談に行くにしても基本収入があればそれなりの話をさせられ、それなりの生活をアドバイスされて、市役所の答えがマニュアル通りだと、現 70 歳以上のひとり親の方から聞いたと思う。本当に困っていると声を出して友人や知人に嫌がられずに相談できる場所でも他人でも人間らしい生活を送れる日々にしていただきたいです。（女性 50 歳代）

#### （５）人権の尊重について

◆女性に対するDVや痴漢は許せないことだが、「女性」だからと被害者意識を持ち過ぎるのも良くないと思う。（例えば男性の手がちよっと体に触れただけでセクハラや痴漢扱いにする等）。そんなことを言っていたら男性が気の毒だし、きりが無い。（女性 30 歳代）

◆お互い1人1人が自立すれば実現できるのではないかと思います（しかし非常に難しい）。（男性 60 歳代）

◆男女の役割は違うし、現在ある面では女の人も強くなってきているので、とりたてて大げさに言うことはないと思う。人への思いやりの心を育てれば解決できると思う。（男性 70 歳以上）

◆今は離婚して自由ですが、結婚生活の間自由はなく、家族や職場も含め、必要以上の他人との交流は全て断ち切るしかありませんでした。支配された中で情報を得る機会などなく、今もどこかで同じ様に苦しんでいる人がいると思って助ける術がわかりません。当の本人は自分が被害者である意識がない。力で支配する男性は最低。男女平等を訴えても無駄だと感じた数年間。アダルトチルドレンが溢れ、これからもひどくなる一方だと思う。（女性 30 歳代）

◆全て人間性（1人の自覚）だと思います。（女性 70 歳以上）

#### （６）男女共同参画社会の形成に関する意識について

◆男女共同参画社会について学べる場を、大人子ども関係なく作ることが大切だと思います。（女性 20 歳代）

- ◆政治・経済面での問題を放置したままで、「男女～実現」として会議をしたり行政だけでの取り組みをちよろちよろ（表現は悪いですが）やっても何にもならない。政治・経済の仕組みとの連動・連携を行政ができるのなら、前進する「男女～実現」になるはず。（男性 60 歳代）
- ◆女性のためだけでなく相談室は増やすべきだと思います。（女性 20 歳未満）
- ◆男女が平等に生活できるような社会であってほしいです。人それぞれ悩み、相談事があると思うので、聞いてもらえる人や場所をよりわかりやすく、色んなメディア、媒体で引き続き紹介してくれると助かり、より良く社会で生活していけるのではと思います。（女性 50 歳代）
- ◆今、男女共同参画社会について直接何か活動ができるということはないが、生活の中で男女、国籍関係なく人間として誰とでも接するようにしたいと思いました。（女性 40 歳代）
- ◆市の取り組みを知らない人が多いと思うので、知るきっかけができればと感じる。行政について殆ど知らないの、相談窓口や条例など知らせてくれると助かる。（男性 20 歳代）
- ◆アンケートを受けるまで全く知らないことばかりで、もう少し詳しく知りたいと思った。（女性 20 歳代）
- ◆問 39 について、ことばとしては聞いている、聞いたことがあるが、市政だよりなどで知識をもっと深めること、大切と思った。（女性 70 歳以上）
- ◆政令指定都市を目指すのなら、男女共同参画社会実現のためにも PR 活動が必要!!漠然とした問題なので、市政だよりだけではわかりにくく、啓蒙活動がほしいと思う。（男性 50 歳代）
- ◆社会においては性別の枠を越えた考え方が必要だと思う。男性、女性ではなく、能力によって評価されるべき。でも身体的特徴は性別によって異なるので、そこはお互いに助け合う心を持つべき。しかしながら出産は女性にしかできないことであるので、それに対する理解、協力は社会がしていくべきだと思う。生活の中でも、夫婦 2 人の子どもであるという意識を持ち、経済力・育児を男女共に責任を持つ社会づくりをしてほしい。（女性 20 歳代）
- ◆男女平等、大いに結構だと思いますが、それを目指す故に女性にがんばってというのは何か違うように感じます。女性が自然体で男性と同じ環境で意見が言える社会が実現したらいいです。（女性 30 歳代）
- ◆男女が生物的に全く平等な仕事（体力的）は困難であり、その特性も生かす社会であってほしい。平等な扱いが人によって不平等と思う人もあります。本人の意思意向を理解した上で男女共同参画社会であってほしいものである。（男性 70 歳以上）
- ◆男女平等にしようと思えば女性が対抗するだけでなく、女性の立場になって支えてくれる男性が必要。肉体的な差（体力の有無、出産の可、不可）がある以上平等にはなれないが、協力は出来、補いあえるはず。どうして女性ばかり子供のことを気にしながら働いたり家事したり、遊びに行かないといけないのか不満。学童保育の延長、中学給食の実施を東大阪に求める。（女性 40 歳代）

